



MAGAZINE

記事を探す



TOP > 名優マガジン > 導入事例 >

内視鏡下耳科手術 (TEES) の吸引処置で、洗浄不良への不安をなくし安全性を高めたサクシオンチップ (耳) の導入事例

導入事例

内視鏡下耳科手術 (TEES) の吸引処置で、洗浄不良への不安をなくし安全性を高めたサクシオンチップ (耳) の導入事例

2026.09.12 #サクシオンチップ (耳) #TEES #内視鏡



600床規模の大学病院耳鼻咽喉科では、内視鏡下耳科手術（TEES）の吸引処置にリユースタイプの吸引管を使用していましたが、内腔の洗浄がしづらく、洗浄不良への不安が課題でした。洗浄不良の心配なく安全に使用できることを重視し、サクションチップ（耳）を採用した導入事例です。



導入先	600床規模 大学病院の耳鼻咽喉科医師
使用場面	内視鏡下耳科手術（TEES）における吸引処置（術野の確保、出血・洗浄液の吸引除去、組織の保持・保護）
目的	洗浄不良の不安解消による安全な運用、洗浄担当者の負担軽減

1. 事例のご紹介
2. 許容したこと・注意点
3. お客様コメント
4. 使用製品

事例のご紹介

600床規模の大学病院耳鼻咽喉科では、内視鏡下耳科手術（TEES：Trans canal Endoscopic Ear Surgery）における術野の確保、出血や洗浄液の吸引除去、組織の保持・保護に、リユースタイプの吸引管を使用していました。しかし、吸引管は内腔の構造上洗浄がしづらく、洗浄不良が発生するのではないかという不安がありました。

安全性を重視し、洗浄不良の心配なく安心して使用できることを最優先に、ディスポーザブル（使い捨て）タイプの吸引管への切り替えを検討し、サクシヨンチップ（耳）を採用しました。

ベンダーを使用することで患者ごとに合わせて曲げて使用できるほか、サイズごとに色分けされているため、付け替え時のサイズ間違いの防止に寄与しています。

サクシヨンチップ（耳）の導入により、内腔洗浄に伴う洗浄不良の不安がなくなり、安全に使用できるようになったほか、洗浄を担当するスタッフの負担軽減にもつながっています。

許容したこと・注意点

・ディスポーザブル製品であり、症例ごとに破棄する必要があること

お客様コメント

コスト面は気になったが、安全に使用できることと、洗浄する人の負担が減ったことで満足している。ベンダーを使って患者に合わせて曲げることができ、とても使いやすい。サイズごとに色分けされているので、付け替えのミスが少ないのも良い点だと思う。

使用製品

販売名：I.C.サクシヨンチップ

区分：管理医療機器

認証番号：225ADBZI00145000

選任製造販売業者：ガデリウス・メディカル株式会社

販売業者：株式会社名優

採用品番：6066502712（サクシヨンチップ 耳セット）

この事例での役割：内視鏡下耳科手術における吸引処置を、洗浄不良の心配のないディスポーザブル仕様で安全に実施

製品ページ：<https://meilleur.co.jp/product/suction-tip-ear/>

よくある質問

Q なぜサクションチップ（耳）が採用されたのですか？

A. 従来のリユース製品は内腔の洗浄がしづらく、洗浄不良への不安があったため、洗浄不良の心配なく安全に使用できるディスポーザブル製品として採用されました。

Q ディスポーザブル製品でコストがかかる点は問題になりませんでしたか？

A. コスト面は気になる点ではあるものの、洗浄不良のリスクをなくして安全に使用できることや、洗浄を担当するスタッフの負担軽減につながることを踏まえ、許容されました。

一覧に戻る



製品カタログ一覧



お問い合わせ